

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		ステージ・コミッション				所管	文化産業観光部 文化振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	64	計画事業名	T. DAS(ステージ・コミッション)		事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出						[事業開始] 平成16年度	
		[小 柱] (2)新たな文化の創造と発信						[終了予定] - 年度	
		[施 策] ②文化情報の蓄積と発信							
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		Tokyoダウンタウンアートサポート懇談会設置要綱				
	事業対象	直接の対象 : 演劇、芸能団体等 最終的な対象 : 一般区民							
	事業目的	台東区で公演を行う演劇・芸能団体に対し、稽古場提供などの支援を行うとともに、舞台芸術に関するワークショップを実施することで、区民が舞台芸術に触れる機会の創出し、本区の芸術文化の振興を図る。							
事業内容 [29年度]	ステージ・コミッションとして、台東区で公演を行う演劇・芸能団体に対し、稽古場の支援や後援名義の承認を行うとともに、台東区フィルム・コミッション、ステージ・コミッションが一体となったWebサイトを運営する。また、舞台芸術のワークショップを開催する。								
委託の有無	一部委託	委託内容		ワークショップ実施委託					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績		
	活動指標	後援名義承認件数	件	6	4	7	4	10	40.0%
		支援団体数	団体	26	16	15	26	21	123.8%
	成果指標	支援団体による公演数	件	36	19	17	36	25	144.0%
	決算額 (単位：千円)				27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)			298		647		565
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			1,203		4,459		5,028
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			299		648		565
		総経費			0		0		0
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			1,502		5,107		5,593
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			0		0		0		
一般財源 (区負担額)			0		0		0		
前回評価から29年度に改善した事項	ワークショップを実施するにあたり、広報においてチラシの配布部数・配布先を拡大したことで、舞台芸術関係者・一般の方問わず、より多くの方に情報発信を図った。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	稽古場専用の区立施設である「たなか舞台芸術スタジオ」があることから、区内で公演を予定している演劇、芸能団体を支援することは、台東区の芸術文化の振興に寄与する。						
	効率性	3	ワークショップを実施するにあたり、松が谷福祉会館等区有施設の活用や、したまち演劇祭といった他の文化事業との連携により、実施コストを抑えることができた。						
	手段の適切性	3	ステージ・コミッション支援情報を「たなか舞台芸術スタジオ」HPに掲載していることから、ニーズに合った対象に情報発信ができています。また、チラシの配布拡大など広報活動を強化したことで、より一般の方に情報が届きやすくなった。						
目的達成度	4	支援団体数・公演数は目標値を上回っていることから、区内の芸術文化の振興に寄与している。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性			
支援団体数は増加し、区内公演の回数も伸びていることから、区の芸術・芸能文化の振興に寄与することができている。また、高齢者や障害者、外国の方も含めて広く参加することができるワークショップを実施することで、より多くの方が芸術・芸能文化に触れる機会を創出することができた。一方で、他の文化事業や区有施設等と一層連携を強化していくことによって、より効果的・効率的な事業運営を図っていく必要がある。						改善	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		